

重要取組シート

西区 企画総務課

取組項目	西区ブランド発信事業	
現状・課題	<p>○人口減少・高齢化が進むなか自治会加入率が低迷し、新旧住民の交流が減少するなど地域コミュニティが希薄化している。</p> <p>○交流人口や関係人口、定住人口の増加に繋がる若者や子育て世代に対する魅力の発信が弱い。</p>	
取組の内容	<p>主に子どもや子育て世代をターゲットとして新旧住民の交流促進の取組を進め、安心して暮らせる環境整備を行う。また、健康福祉、防災・防犯等様々なテーマの既存事業についても、ターゲット層の参加を促す取組へリニューアルを図る。特にブランド戦略によって、歴史や文化、暮らし、行事など西区が誇る多様な魅力を区内外に発信する。</p> <p>事業実施にあたり、地域コミュニティの活性化が図られるよう多様な主体の参画を促進し、SNS を通じた緩やかな連携からネットワークの形成や担い手づくりにつなげていく。</p> <p>(1) 「浜寺公園設立 150 周年」を活かしたプレゼンスの向上</p> <p>若手職員で構成する「ニシブプロジェクト（略称ニシブロ）」や区政策会議メンバー等と連携し、ニシブロから提案のあった（仮称）「#はまでらレトロ」というコンセプトで浜寺公園やその周辺の歴史文化資源等を浜寺エリアの一体的な魅力として統一するなど効果的な発信に取り組む。また、大阪府をはじめ関係機関や地域住民と連携し、令和 5 年度に向けた浜寺公園の魅力の発掘・発信に取り組む。</p> <p>(2) 歴史文化を活かした賑わいの創出</p> <p>大鳥大社の鳥居町をイメージした賑わい創出への取組として、地域住民や大学、企業等と連携し大鳥大社の外壁修復を活かした魅力スポットの創出イベントを企画する。また、昨年に引き続きインスタナイトなどの取組も推進する。</p> <p>また、奈良時代に家原寺で生まれた高僧・行基や作家・山崎豊子の功績や人物像に迫る連続講座やシンポジウムを西文化会館や西図書館と連携して企画し、西区の歴史文化資源を「西区の魅力」として発信する。</p>	
スケジュール	前期 (~7月)	<input type="checkbox"/> 西区政策会議の開催（~6月） <input type="checkbox"/> ニシブロによる浜寺エリアの魅力資源の発掘・整理（~7月） <input type="checkbox"/> ニシブロによる大鳥大社外壁修復イベントの企画・調整（~7月） <input type="checkbox"/> 関係団体との調整（7月）
	中期 (~11月)	<input type="checkbox"/> ニシブロによる浜寺エリアの魅力の発信（~11月） <input type="checkbox"/> ニシブロによる大鳥大社外壁修復イベントの開催（8月） <input type="checkbox"/> 西区政策会議の開催（9月） <input type="checkbox"/> 西区政策会議メンバー等と連携した戦略的な発信に向けた調整（~9月） <input type="checkbox"/> 関係団体との調整（~9月）

	後期 (～3月)	<input type="checkbox"/> ニシプロによる賑わいの創出に向けた地域魅力資源の発信(～3月) <input type="checkbox"/> 西区政策会議メンバー等と連携した戦略的な発信(～3月) <input type="checkbox"/> 西区政策会議の開催(12月)	
	次年度 以降	<input type="checkbox"/> 令和5年の「浜寺公園開設150周年」の機会を活用し、歴史や文化、祭り、暮らし、行事・催しなど「西区の全ての魅力」をイベント化・情報化し発信する。	
進捗の状況	前期 (～7月)		
	中期 (～11月)		
	後期 (～3月)		
2025 堺市基本計画	該当する 施策	1-(3) 類稀な堺の歴史文化資源を活かした戦略的な観光誘客の推進	
	寄与する KPI	—	目標値(2025年度) —
未来都市計画 堺市SDGs	最も貢献する SDGsのゴール	ゴール番号 11	住み続けられるまちづくりを
	寄与する KPI	—	目標値(2023年度) —